

SDGs 達成に向けた宣言書

申請者 所在地 千葉市美浜区中瀬2-6-1
 ワールドビジネスガーデンマリブイースト14階
 名称 株式会社アジアブリッジパートナーズ
 代表者 代表取締役社長 羽生 武史

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（※該当するゴールに○を入れてください）

①貧困 1 貧困をなくそう		②飢餓 2 飢餓をゼロに		③保健 3 すべての人に健康と福祉		④教育 4 質の高い教育をみんなに	○
⑤ジェンダー 5 ジェンダー平等を実現しよう	○	⑥水・衛生 6 安全な水と衛生を世界中に		⑦エネルギー 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	○	⑧成長・雇用 8 働きがいも経済成長も	○
⑨イノベーション 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	○	⑩不平等 10 人や国の不平等をなくそう	○	⑪都市 11 住み続けられるまちづくりを	○	⑫消費・生産 12 つくる責任 つかう責任	○
⑬気候変動 13 気候変動に具体的な対策を		⑭海洋資源 14 海の豊かさを守ろう		⑮陸上資源 15 陸の豊かさを守ろう		⑯平和 16 平和と公正をすべての人に	
⑰実施手段 17 パートナーシップで目標を達成しよう	○						

2 SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社経営方針 WEB ページより

南米ウルグアイのホセ・ムヒカ前大統領は、現代の消費社会を痛烈に批判し、こう主張する。「私たちはそもそも必要のない品を山のようには捨てては買っている」と。2020年、社会は大きな転換期を迎えている。

1. 自動車業界では「100年に1度といわれる自動車産業の大変革期」。
2. 全ての社会・産業において「製品やサービス、ビジネスモデルを変革する」とされるDX（デジタルトランスフォーメーション）が加速。

3. 「大量生産・大量消費社会」から「循環型経済社会」への変革である。

我々は、ビジネスの世界の共通言語となる SDGs「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の理念の元、これら社会の変化に応じたプラットフォーム開発、そしてこれらを実行する企業のコンサルティング (支援者) として、社会的使命を果たす。

ムヒカ氏はこう言う。「人間は必要なものを得るために頑張らなきゃいけないときもある。

しかし必要以上のモノはいらない。

2020年3月25日

株式会社アジアブリッジパートナーズ

代表取締役 羽生 武史

(<https://www.abp2020.co.jp/about>)